

日本一を目指すホームビルダー集団 新組織SABM(※)の本格始動を発表

(※) スマートアライアンスビルダーメンバー

全国の優良ビルダーネットワーク「ジャーブネット」(主宰:株式会社アキュラホーム代表取締役社長・宮沢俊哉、本社:東京都新宿区)は、令和元年7月17日、ホテルイースト21東京(東京都江東区)に於いて「第20回 ジャーブネット全国大会 日本一を目指すホームビルダーフォーラム」を開催。アキュラホーム創業40周年・ジャーブネット発足25周年の総決算として、世界に誇る日本の住環境を目指す、日本一のホームビルダー集団SABM(スマートアライアンスビルダーメンバー)の9月からの本格始動を発表しました。

●ジャーブネットの先導役SABMにより牽引力を高める
住宅供給の大半を担う工務店・ビルダーが変われば、日本の家づくりが良くなるとの考えから、住宅建設合理化ノウハウを体系化したアキュラシステムの開発・ジャーブネットの組織化を実施し、推進してきました。最盛期には600社を超える会員企業に。しかしながら量的な拡大に力を入れるあまり、リーマンショック後には破綻する企業もあり、質的な向上を目指す方向に転換し、永代ビルダー塾などを開講し、経営支援を強化。近年ではその成果が実りつつあります。アキュラホームは昨年10月より創業40周年・ジャーブネットは発足25周年を迎えました。時代も令和に変わったいま、ジャーブネットのなかでも先導役である優良なビルダーで構成されるSABMを設置し、ミッションは「日本の住まいづくりを変える」から「世界に誇れる住環境をつくる」に刷新しました。

●企業経営に必要な資源を提供し、賢く連携することで「日本一のホームビルダー集団」を目指す

SABMの組織としての目標は「日本一のホームビルダー集団」とし、1.年間施工30棟 2.営業利益10% 3.自己資本率40%以上を目指すメンバーを基本とします。そうした優良な経営体であってこそ、日本一のホームビルダー集団のメンバー足り得ると考えています。そのために、アキュラホームではメンバー企業、組織に全面的な支援を行います。また、日本の住環境を良くするという志高い経営者に対しては、経済的支援も同時に行っていきます。

支援例:ブランド戦略提供(ロゴ提供・共同販促)／新たなアキュラシステム(住宅事業経営システム)の提供／戦略的連携購買(新・共同仕入)／経済的支援(投資・出資)／商品開発提供・技術提供／成功実践ノウハウ活用 他

アキュラホームグループ・ジャーブネットでは、地域に根ざしたビルダーの支援を通じ、地域活性化にも取り組むとともに、日本一のホームビルダー集団となるべく、SABMを推進していきます。



SABM

JHABnet SMART ALLIANCE BUILDER MEMBER

結果を導く新たな新組織SABM
(スマートアライアンスビルダーメンバー)
略称:AB=アライアンスビルダー